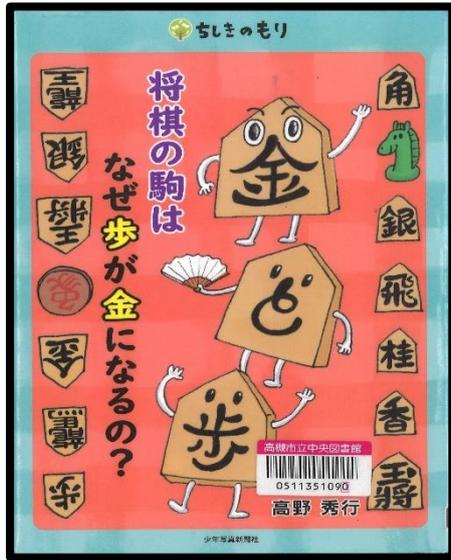


将棋の駒はなぜ歩が金になるの？



たかの ひでゆき
高野 秀行/著

少年写真新聞社〔796〕

今から3000年くらい前にインドで生まれたボードゲーム「チャトランガ」を起源としたゲームは、世界中に約100種類あり、将棋もその一つです。

これらのゲームは相手の一番強い駒（王様）を取れば勝ちになりますが、引き分けが多いのが問題です。しかし他のゲームと違い将棋にはほとんど引き分けがありません。それには日本独自の将棋にしかない工夫がかかされています。

一回一回の勝負が冒険といわれる将棋、その歴史や将棋界のしくみなど、将棋の魅力とひみつにせまります。

空はきんいろ フレンズ



おおしま ますみ
大島 真寿美/さく

ほそかわ てんてん
細川 貂々/え

偕成社〔913オオ〕

アリサとニシダくんは、お互いちょっとかわっていると思っています。似たもの同士でたくさん話さなくてもお互いの言いたいことがわかります。

ニシダくんが「人間のカタチのスイッチ」、「ゲタ箱は魔法のクスリ」など妙なことをいっただしても、ニシダくんがいうならアリサは信用してしまいます。

冬・春・夏・秋と4つの季節と一緒にすごした、かわりもの同志の物語です。

チョコレートタッチ



パトリック・スキーン・キャトリング/作
佐藤 淑子 /訳
伊津野 泉地/絵
文研出版〔933カト〕

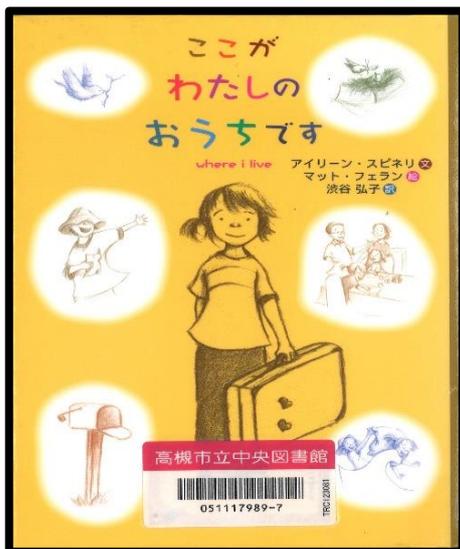
ジョンは、おかしが大好き。ごはんやおかずはのこして、おかしばかりを食べています。なかでも、チョコレートに目がありません。

ある日、拾ったコインで買ったチョコレートを食べて、なんと口に入れたものの全部がチョコレート味になったのです。

ギリシア神話に、金が好きな王様の「ミダスタッチ」というおはなしがあります。ミダス王は、さわったものが金に変わる力を願い、神様になえてもらいます。ところが、食べ物や愛するむすめまで金になってしまいます。

このおはなしは、神話をもとにした、ふしぎな物語です。

ここがわたしのうちです



アイリーン・スピネリ/文
マット・フェラン/絵
渋谷 弘子/絵
さ・え・ら書房〔933スピ〕

ダイアナは父親が仕事を失い、家族でおじいちゃんの家に移すことになりました。親友のローズとの別れ、住みなれた家を離れることに悲しむダイアナは、元気がなくなっていきます。

ある日、有名な詩人の詩の勉強会に参加することになったダイアナは、参加している子どもたちと仲良くなり、少しずつ元気を取り戻していきます。